

新型コロナウイルスに関連した患者の発生について (令和3年7月3日)(本市公表 22148~22160 例目)

名古屋市衛生研究所等が遺伝子検査等を実施したところ、新たに別添のとおり 13 名の方が新型コロナウイルス陽性であることが判明しました。

今後、名古屋市保健所等は、健康観察等を実施するとともに、市民のみなさまへの周知・啓発に引き続き努めていきます。

※ 本情報提供は、感染症予防啓発のために行うものです。報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護や人権尊重等の観点から、提供資料の範囲内での報道に、格段の御配慮をお願いします。

コロナウイルス

コロナウイルスは人や動物の間で広く感染症を引き起こすウイルスです。人に感染症を引き起こすものはこれまで6種類が知られていますが、深刻な呼吸器疾患を引き起こすことがある SARS-CoV (重症急性呼吸器症候群コロナウイルス) と MERS-CoV (中東呼吸器症候群コロナウイルス) 以外は、感染しても通常の風邪などの重度でない症状にとどまります。

詳細は、国立感染症研究所の情報ページをご参照ください。

国立感染症研究所「人に感染するコロナウイルス」(外部サイトへリンク)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/from-idsc/2482-2020-01-10-06-50-40/9303-coronavirus.html>

また、新型コロナウイルス感染症対策分科会より、これまでの分析から『感染リスクが高まる「5つの場面」』の提言がありました。

【場面1】 飲酒を伴う懇親会等

【場面2】 大人数や長時間におよぶ飲食

【場面3】 マスクなしでの会話(昼カラオケなどでの感染事例が確認されている。)

【場面4】 狭い空間での共同生活(寮の部屋やトイレなどの共用部分での感染が疑われる事例が報告されている。)

【場面5】 居場所の切り替わり(休憩室、喫煙所、更衣室での感染が疑われる事例が確認されている。)

新型コロナウイルス感染症を拡げないためにも、「5つの場面」を生活の中で意識してください。

今後とも国などの関係機関と密に連携しながら、迅速で正確な情報提供に努めてまいります。

[参考]

- ・ 今回の発表により、市内感染者は延べ 22135 人となります。
- ・ なお、本日におきまして、名古屋市内で 13 件の発生が確認されています。

本市公表	年代	性別	居住地	重症度	陽性者との接触歴
22148	50	女	名古屋市	軽症	
22149	20	女	名古屋市	軽症	あり
22150	40	男	名古屋市	軽症	
22151	20	男	名古屋市	軽症	
22152	20	男	名古屋市	軽症	
22153	60	女	名古屋市	軽症	あり
22154	20	女	名古屋市	軽症	
22155	20	男	名古屋市	軽症	あり
22156	20	男	名古屋市	軽症	
22157	50	女	名古屋市	中等症	

本市公表	年代	性別	居住地	重症度	陽性者との接触歴
22158	30	男	名古屋市	軽症	
22159	10	女	名古屋市	軽症	
22160	40	男	名古屋市	軽症	